
単位クラブを元気にするプロジェクト展開中！

～「単位クラブ活性化推進運動」の取り組み～

老人クラブ活動の基盤となるのが「単位老人クラブ」です。

最近、単位クラブで若手高齢者の加入が少なく、また役員のなり手も少ないことから、高齢化が進み、これにより活動が停滞化、マンネリ化するといった悪循環になる傾向があり、これらが原因で休会や解散に追い込まれるケースが見られます。

単位クラブの休会や解散は、多くの会員の活動の場を奪い、閉じこもりや孤立につながる要因ともなります。

そこで、県老人クラブ連合会ではこうした単位クラブに元気を取り戻してもらおうと、平成26年度までの3年間にわたり「単位クラブ活性化推進運動 ～単位クラブを元気にするプロジェクト～」を提唱しました。

3つの取り組みを柱に、本運動を展開していきます。

(1)「わがクラブの活動じまん」推進運動の展開

「この活動（取り組み）はどこにも負けない」といった自慢できるクラブの活動事例を各地域から集めて紹介します。

また、現在の各クラブの活動を点検するためのアンケート調査を行い、上記の活動事例を参考に見直す契機としてもらいます。

(2)「やる気」クラブ応援成事業の実施

元気を取り戻すために、新しい取り組みにチャレンジする単位クラブを応援します（応援助成金一律2万円）。

(3) 単位クラブ運営支援体制の整備

クラブの休会や解散を未然に防ぐための専門部や担当者を各市町村老連に設置するよう働きかけていきます。

クラブの元気は、会員のみさんの元気に、そして地域全体の元気につながります。

「単位クラブを元気にするプロジェクト」によって、多くの単位クラブの元気を取り戻されることを期待しています！

